

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービス バディ

支援プログラム

作成日

令和6年

11月

1日

法人（事業所）理念		安心・安全に楽しく通所してもらう。											
支援方針		日常生活における身の回りの行動（身辺自立）や集団生活における規律を学び、一人一人の成長を支援する。											
営業時間		平日	10時	30分	19時	30分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	保育所、学校、自宅		
営業時間		土日、祝	9時	30分	18時	30分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	保育所、学校、自宅		
支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・ライフスキルトレーニング（LST）：身だしなみや食事マナー、トイレトレーニング等、生活上のスキルを習慣化し、自立した生活が実現できるよう支援します。 ・安全教育：交通安全や防災訓練を通じて、日常の安全意識を高めるとともに、活動の機会を捉えて、ロールプレイと実践を行います。 ・生活リズムの確立：スケジュール管理や睡眠の重要性を学び、ご家族のご協力を得ながら、規則正しい生活を促します。 											
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・身体機能の向上：柔軟性を高めるストレッチ運動や自重を使った筋力トレーニングを活動に取り入れ、健康な体づくりを支援します。 ・感覚の向上：触覚を刺激する遊びやトランポリン等を使った運動で、バランス感覚と空間認識を養います。 ・運動：施設内や公園での遊び、歩行トレーニング、ボールを使った運動等を主に、心肺機能の向上を図ると共に手眼協調を鍛えます。 											
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・認知スキルの向上：パズルや知育玩具、記憶力ゲームを通じて、問題解決能力や記憶力を育みます。 ・学習支援：個別学習プリントや宿題のサポートで、学習に臨む気持ち作りを中心に、基本的な学習スキルを強化します。 ・自己調整：感情の認識とコントロール、タイムマネジメントを伝え、自己調整能力を高めます。 ・モチベーションの向上：小さな目標を設定し、コツコツと達成感を味わうことで自信をつけていけるようにします。 											
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・言語発達支援：発音練習や語彙力向上のためのフラッシュカードや単語ゲームで、正しい言葉の使い方を学びます。 ・コミュニケーション能力の向上：ロールプレイなどを通じて、日常会話のスキルと社会的な適応力を養います。 ・非言語コミュニケーション：ジェスチャーや表情、アイコンタクトの練習を通じて、言葉以外のコミュニケーション方法を学びます。 ・グループ活動：協力ゲームを通じて、他者とのコミュニケーションや協力の具体的方法を体験します。 											
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・ソーシャルスキルトレーニング：挨拶や自己紹介、感謝や謝罪などの表現を練習し、友達との関わり方を学びます。 ・役割遊びとロールプレイ：日常生活や社会的な場面を再現する役割遊びや特定のシチュエーションでのロールプレイを通じて、適切な行動や会話を体験します。 ・協力活動：制作活動やグループゲームを通じて、友達とのやり取りを楽しみながら、チームワークと協調性を育みます。 											
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時に、家族や学校の様子を共有する時間を設け、事後の活動での関わりに活かします。 ・定期面談：定期的な面談（6カ月に1回）で、お子さんの成長や課題について保護者と話し合い、サポートします。 ・相談窓口の設置：SNSやアプリを積極的に活用し、いつでも相談できる環境を提供します。 					移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・生活スキルの向上：金銭管理や生活スキルの活動機会を設定し、自立した生活を送るための基本的なスキルを育てます。 ・自己理解と自己決定：自分の強みや希望を理解し、自分で決める力を育てる支援を行います。 				
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の施設利用：スーパーマーケット等、地域の施設を利用し、金銭トレーニングや公共の場でのマナーを養い、地域資源を活用します。 ・地域住民との連携：地域の公園や広場を活用し、地域住民との交流を図ります。 ・情報提供と啓発活動：SNSの積極的な活用により、地域に活動内容や障がいについての理解を広めます。 					職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・定期的な研修：定期的に研修を行い、職員の知識とスキルの向上に努めています。 ・ミーティングとフィードバック：定期的なミーティングとフィードバックを通じて、多角的な視点から職員の成長を支援しています。 ・職場環境の改善：働きやすい環境の整備やワークバランスの推進に努め、職員のストレス軽減を図っています。 				
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・月1回の制作活動 ・季節行事：夏祭り、プール、ハロウィーン、クリスマス会、お誕生日会の実施 ・月1～2回の室内、屋外の外出イベント（月によって変動あり） 											